

未来世代のために 持続可能な社会 (SDGs) への 「非営利・協同」の取り組み

～誰も置き去りにしない社会の実現をめざして～

- 日時：12月4日(火)
14:00～17:00
- 会場：関内(小)ホール
- 参加費：800円(資料代含む)(学生/400円)*託児あり



基調報告 持続可能な社会に向けた「非営利・協同」セクターへの期待



1992年にリオで開催された地球サミット以来、国連を中心に行われてきた持続可能な社会に向けた動きとSDGsに至った経過や概要、「非営利・協同」をはじめとする市民社会に求められる「持続可能な責任ある生産と消費」のための運動・事業の課題や展望についてお話しいただきます。

講師(コーディネーター)：古沢広祐氏(國學院大学経済学部教授)

トークセッション 神奈川発、「非営利・協同」の実践と展望 — 持続可能な責任ある生産と消費 —

- <討議テーマ>
- ①フードバンクの活動を通じた食品ロス削減や貧困問題への取り組み
 - ②神奈川における市民が主導する再生可能エネルギーの推進
 - ③神奈川発、協同組合間協同による地域連携へのアプローチ

● パネラー

市川敏行氏

(一社フードバンクかながわ理事・神奈川県労働者福祉協議会事務局長)



半澤彰浩氏

(かながわ省エネ・再エネ推進ネット連絡会代表世話人・生活クラブ生協専務理事)



小林正明氏

(神奈川県協同組合連絡協議会事務局統括役員・神奈川県生活協同組合連合会専務理事)



- 神奈川の「非営利・協同」によるSDGsの取り組み / 桜井 薫
(実行委員長・生活クラブ生協副理事長)



ここからフォーラムへの参加申し込みができます。暮らしのエコチェックをしてみませんか。



主催「研究フォーラム2018」実行委員会

JA神奈川県中央会、神奈川県漁業協同組合連合会、神奈川県生活協同組合連合会、中央労働金庫神奈川県本部、全労済神奈川県推進本部、公益社団神奈川県地方自治研究センター、バルシステム神奈川県ゆめコープ、生活クラブ生協、福祉クラブ生協、労協センター事業団神奈川県本部、神奈川ワーカース・コレクティブ連合会、NPO法人ワーカース・コレクティブ協会、NPO法人WE21ジャパン、社会福祉法人いきいき福祉会、女性・市民コミュニティバンク、オルタスクエア株式会社、ワーカース・コレクティブ共済株式会社、NPO法人参加型システム研究所